

授業科目 医療福祉計画政策論

【担当教員名】 瀧口 徹		対象学年	3	対象学科	情報
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
○		◎		◎	
【概要】 地域における保健医療福祉全般を包含する保健福祉医療計画の考え方と実際に計画を策定していく際に必要な計画技法について理解する。医療福祉制度における各種政策について、ゴールドプラン、障害者プラン、エンゼルプラン、介護保険制度の導入等さまざまな医療・保健・福祉改革の経過と内容について習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 社会保障の中での福祉の位置づけ、エンゼルプラン、ゴールドプラン、介護保険等を学ぶことにより保健・医療・福祉の連携の意義と必要性を理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション				
2	保健福祉医療計画概要 1				
3	保健福祉医療計画概要 2				
4	保健福祉医療計画概要 3				
5	ゴールドプラン概要				
6	新ゴールドプランおよび 21 概要				
7	自治体の福祉政策				
8	障害者プラン概要				
9	エンゼルプラン概要				
10	介護保険制度概要 1				
11	介護保険制度概要 2				
12	医療・介護・福祉政策改革 1				
13	医療・介護・福祉政策改革 2				
14	医療・介護・福祉政策概要 3				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		厚生労働白書（平成 25 年版）	厚生労働省	2012・2,980 円・Amazon	
その他の資料					
【評価方法】 毎回行う小テスト結果（出席加味）と筆記試験をそれぞれ 20%程度および 80%程度評価し合算する。			【履修上の留意点】 保健・医療・福祉は世代別、個人の状態ごとに別々の法律のもとで扱われるが、別個のものではなく社会保障という大枠の中での健康を希求するための仕組みである。しかしその仕組みは複雑である。例えば老人が健康日本 21 と老人医療保険と介護保険の法律の下で家庭、介護福祉施設、保健所、診療所、病院とどう関わっているか等を体系だって学ぶことにより卒後保健、医療、福祉現場での適応がスムーズになります。		